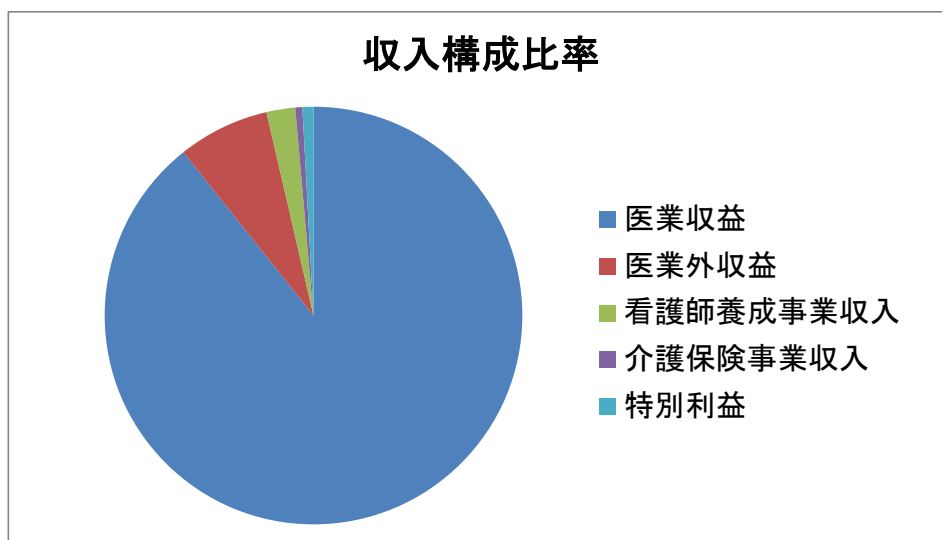


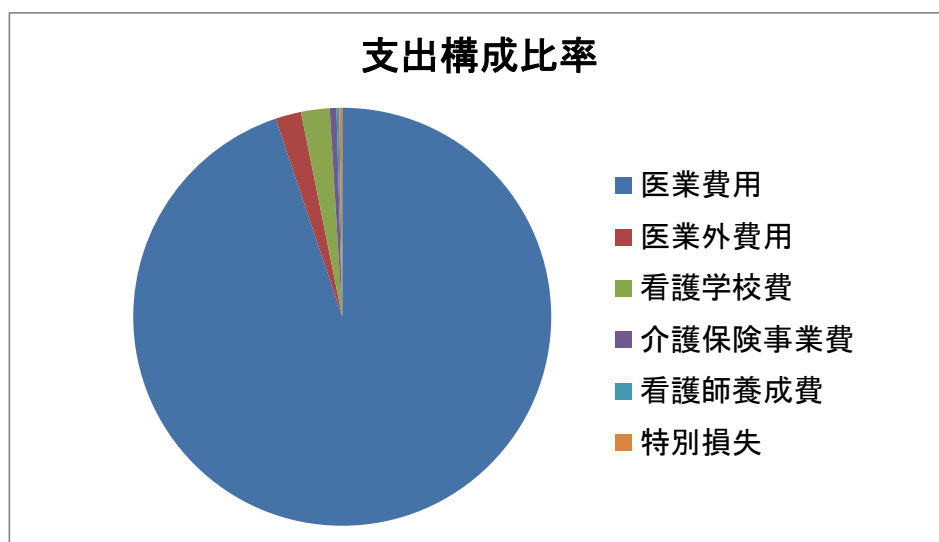
香取市東庄町病院組合立国保小見川総合病院事業会計

平成25年度決算状況



収入 (単位:円)

項目	決算額	構成比
医業収益	2,908,330,316	89.3%
医業外収益	231,066,130	7.1%
看護師養成事業収入	72,353,275	2.2%
介護保険事業収入	17,880,497	0.6%
特別利益	27,684,200	0.9%
合計	3,257,314,418	100.0%



支出 (単位:円)

項目	決算額	構成比
医業費用	3,115,492,290	94.8%
医業外費用	65,295,459	2.0%
看護学校費	72,701,837	2.2%
介護保険事業費	17,107,796	0.5%
看護師養成費	7,200,000	0.2%
特別損失	7,277,246	0.2%
合計	3,285,074,628	100.0%

※各表の計数は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります

香取市東庄町病院組合立国保小見川総合病院の経営状況

現在の組合立国保小見川総合病院の状況について、市民、町民の皆さんにお知らせいたします。

■業務の状況

平成 25 年度の患者数の状況は、入院延患者数が 2 万 9644 人となり前年度と比較して 2904 人減少し、1 日平均の入院患者数は、8.0 人減の 81.2 人となりました。

また、外来延患者数は、10 万 6880 人となり前年度と比較して 5012 人減少し、1 日平均の外来患者数では、438.0 人となりました。

■決算の状況

平成 25 年度の病院総事業収支は、2776 万 210 円の純損失となりました。

収入における医業収益は、前年度と比較して 1.1%増の 29 億 833 万 316 円となり、総事業収益では、0.8%減の 32 億 5731 万 4418 円となりました。

なお、一方で支出における医業費用は、前年度と比較し 2.2%増の 31 億 1549 万 2290 円となり、総事業費用では、1.5%増の 32 億 8507 万 4628 円となりました。

収益では、主に入院収益と外来収益の増収、構成市町からの繰入金および県補助金、特別利益の計上などが挙げられます。

医業費用では、主に内科による心臓カテーテル治療や整形外科による脊椎脊髄手術の実施件数の増加に伴い材料費が増額となりました。また、近年の手術室環境改善対策（第 I 期）工事および医療機器整備事業により委託料や減価償却費が増額となったことで費用全体の増加につながりました。

■事業の状況

平成 25 年度の施設整備事業においては、8709 万 9390 円の資金を投資し手術室の環境改善対策（第 II 期）工事として主に空調設備の改修工事を実施しました。また、医療機器整備事業では、MRI 装置アップグレード、デジタル式汎用 X 線透視診断装置、X 線一般撮影装置、全自動輸血検査システムなどの老朽化した機器を中心に整備しました。